

パソコンの動作環境とプロキシサーバーに関するご確認

1. パソコンの動作環境

O S (注1、2、3、4)	Windows 11 Enterprise / Pro /Home	Windows 10 Enterprise / Pro /Home
C P U (注5)	2 G H z 以上	
メモリ	4 G B 以上	
ディスプレイ (解像度) (注6)	1 0 2 4 × 7 6 8 以上 H i g h C o l o r (1 6 ビット) 以上	
ハードディスクの空容量	5 G B 以上	
DVD-ROMドライブ (注7)	不要	
U S B ポート	I C カードリーダライタ接続用	
インターネット環境 (注8)	ブロードバンド環境 (推奨)	
ブラウザ (注9)	Microsoft Edge Google Chrome	

(注1) インターネット環境での利用となるため、Windows Update の「重要な更新と Service Pack」が0件となっていることを推奨します。

(注2) 「Microsoft SQL Server 2022 Express Edition」は、32ビットO Sには登録できません（64ビットO Sへの登録は可能です）。「Windows 10（32ビットO S）」をご利用の場合は、64ビットO Sの準備をご検討ください。

(注3) 日本語版 Windows OSのみ対応しています。

英語版のMulti User Interfaceによる日本語環境は対象外です。

(注4) 「第六世代税理士用電子証明書」で電子署名するためのプログラム（日本税理士会連合会提供）の対応O Sは、Windows 11とされています。

(注5) ARMプロセッサでは動作しません。

(注6) 高解像度ディスプレイについては、以下をご参考に文字サイズを変更してください。

①解像度3200×1800の場合は、文字サイズ特大(200%)以下としてください。超特大(250%)では、画面が隠れる場合があります。

②解像度2560×1440の場合は、文字サイズ大(150%)以下としてください。超特大(250%)、特大(200%)では、画面が隠れる場合があります。

(注7) プログラムの新規登録はI S Oイメージファイルでの登録、更新登録はプログラムダウンロードでの登録となるため、D V D - R O M ドライブは不要です。

(注8) 「地方税eLTAX仕様」により、プロキシサーバーの認証方式は、「BASIC認証」「Digest認証」「Negotiate(NTLM)認証」となります。

(注9) ブラウザの動作環境は、国税e-Tax及び地方税eLTAXの推奨環境としています。

推奨環境外のブラウザでもシステムのインストールは可能ですが、その場合の動作は保証できません。

(注10) 仮想化環境でのシステムの動作は保証いたしません。

また、仮想化環境に起因する問題は、サポート対象外とさせていただきます。

2. プロキシサーバーの認証方式に関する制約

地方税 e L T A X仕様では、プロキシサーバーの認証方式に関する制約として、対応している認証方式は「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate(NTLM) 認証」とされています。

e - T A X電子納税をご利用のパソコンからインターネットに接続する経路に認証が必要なプロキシサーバーが設置されている場合は、その認証方式が「BASIC 認証」「Digest 認証」「Negotiate(NTLM) 認証」のいずれかであるかどうかを、貴社のシステム担当者の方にご確認ください。

< ネットワーク環境設定のお願い >

「e-TAX電子納税」をご利用いただくためには、ネットワーク機器およびウイルス対策等のソフトウェアが「e-TAX電子納税」の通信を許可する設定となっている必要があります。つきましては、貴社のシステム担当者の方に、以下の設定を行っていただくようご依頼ください。

1. 通信を許可する宛先とポート

宛 先	U R L	ポート
国税電子申告・納税システム (e-Tax)	https://uketsuke.e-tax.nta.go.jp	443
地方税ポータルシステム (eLTAX)	https://www.portal.eltax.lta.go.jp	443
eLTAX 納付ポータルシステム	https://portal.payment.eltax.lta.go.jp	443
株式会社TKC	https://etaxlicense.tkc.co.jp	443
	https://cts.tkc.co.jp	443
	http://ctsdwnld.tkc.co.jp	80
	https://ctsdwnld.tkc.co.jp	443
	https://www.prft.tkc.co.jp/	443
	https://tkcexpress.tkc.co.jp	443
	https://www.tkc.jp	443
	https://cbc.tkc.jp	443
株式会社TKC (プログラムインストール ／プログラムダウンロード ／ISOダウンロード)	http://crl.*.amazontrust.com	80
	http://ocsp.*.amazontrust.com	80
	http://*.microsoft.com	80
	https://*.microsoft.com	443
	http://*.windows.com	80
	https://*.windows.com	443
	http://*.windowsupdate.com	80
	https://*.windowsupdate.com	443
	http://download.microsoft.com	80
	https://download.microsoft.com	443

※「521 通算親法人による法人税・地方法人税の一括ダイレクト納付」を利用する場合は、e-TaxHPの下記URLに記載の「認証」や「e-Taxソフト(WEB版)」の接続先の許可も必要となります。

(<https://www.e-tax.nta.go.jp/toiawase/qa/yokuaru09/50.htm>)

※「第六世代税理士用電子証明書」で電子署名する場合は、次のURLも許可してください。

宛 先	U R L	ポート
リモート署名サーバー	https://jfcpa-rssp.hsm.toshiba.co.jp/	443
第六世代管理ツール	https://nzs6.e-probatio.com	443
第六世代管理ツール (可変文言データ取得、CP/CPS参照用)	https://www.e-probatio.com	443

2. 通信を許可するプログラム

ファイル名	ファイルの場所
EtsMain.exe	(システムドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKCDOTNET¥ETNOZEI
EtsPKey.exe	
DownloadTkcUpdate.exe	(システムドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS
EtsAppLauncher.exe	(システムドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS
	(システムドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CTS¥Temp
TkcUpdate.exe	(OSドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKC¥Update
BasicSetup.exe	(OSドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKC¥Update¥*****
TkcUpdate.exe	※ フォルダ名の*****部分は、システム登録状況により値が異なります。「1. 3. 45. 129」のように数値と「.」の組み合わせとなりますので、Updateフォルダ内を確認してください。
TkcUpdate0dm.exe	
DOTNETVer4DL.exe	(OSドライブ) : ¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW4
DOTNETVer2DL.exe	(OSドライブ) : ¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥FW35SP
instMS14DL.exe	(OSドライブ) : ¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2014
instMS22DL.exe	(OSドライブ) : ¥ProgramData¥TKC¥CDROOT¥PROGRAMS¥WIN¥MSEE2022
SQL2022-SSEI-Expr.exe	
OECClient.exe	(システムドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥OECclient
	(システムドライブ) : ¥Program Files (x86) ¥TKCDOTNET¥ETNOZEI¥CBC
SystemUsageSender.exe	(OSドライブ) : ¥Users¥<ユーザー名>¥AppData¥Local¥Temp¥TkcSystemUsage2nd ※ <ユーザー名>はコントロールパネル>システム>システムの詳細設定で環境変更Tempをご確認ください。

※ 「システムドライブ」は、e-TAX電子納税をインストールしたドライブです。

※ 「OSドライブ」は、OSが登録されているドライブです。

※ 32ビットOSの場合、「Program Files (x86)」は「Program Files」となります。

3. 設定が必要なネットワーク機器およびソフトウェア

- (1) UTM(統合脅威管理)製品・機器
- (2) ファイアウォール装置、ファイアウォールソフト
- (3) プロキシサーバー
- (4) ウイルス対策ソフト、セキュリティ対策ソフト等

(ご注意)

「e-TAX電子納税」をパソコンに登録した際に、コントロールパネル>インターネットオプションの「信頼済みサイト」に、国税電子申告・納税システム(e-Tax)のURL、および地方税ポータルシステム(eLTAX)のURLが登録されます。

以上